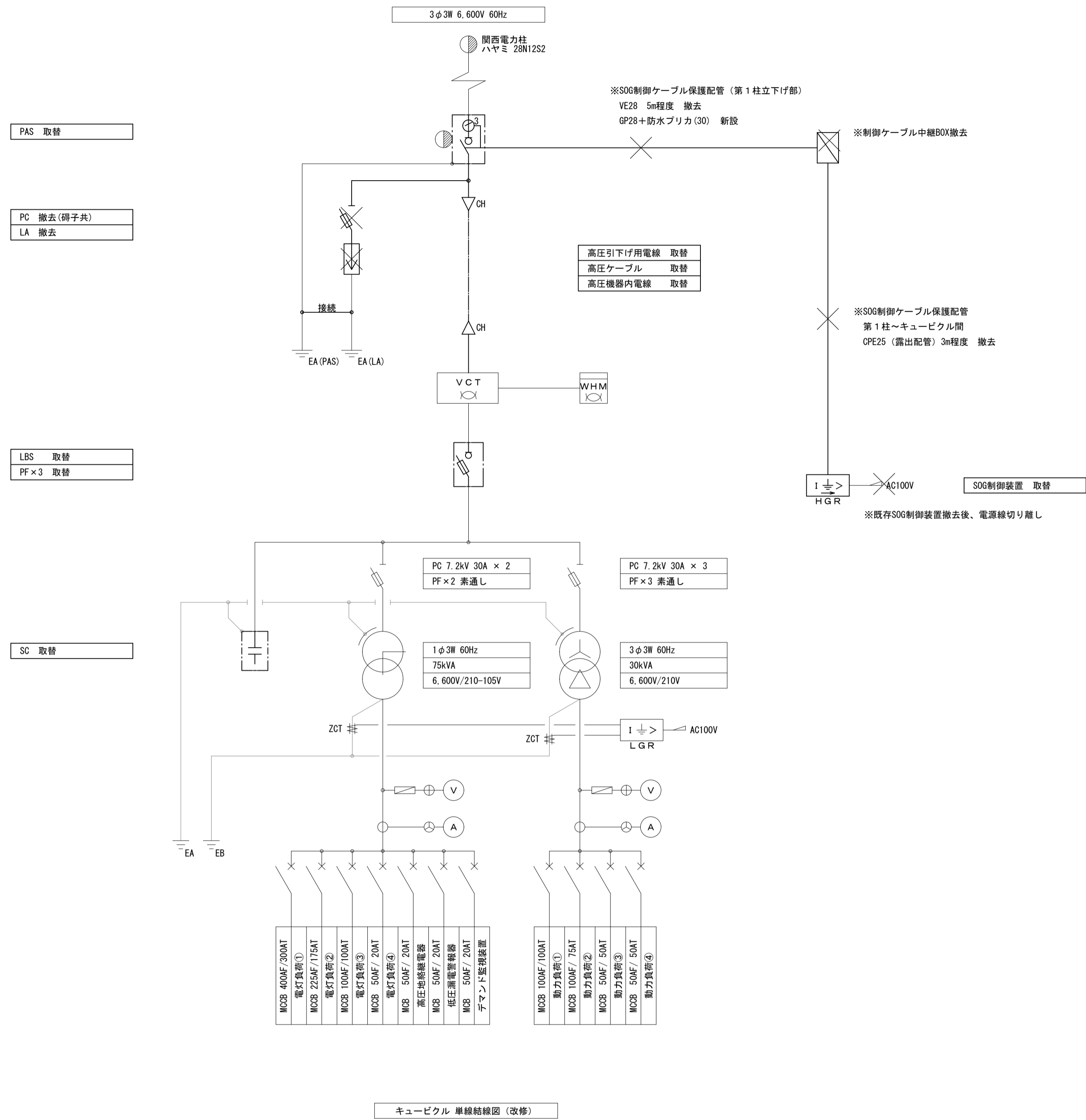


| 湖北体育館高圧受変電設備改修工事      |                     | 設計図              | 令和 6 年 4 月          | 項目  | 特記事項            |  |  | 種目   | 適用   | 項目                    | 特記事項                                       |  |                             | 種目                                    | 適用                               | 項目                          | 特記事項                      |  |    |      |            |  |  |
|-----------------------|---------------------|------------------|---------------------|---|-----------------|--|--|--|--|-----------------------|--|--|-----------------------------|---------------------------------------|----------------------------------|-----------------------------|---------------------------|--|----|------|------------|--|--|
| I<br>工<br>事<br>概<br>要 | 工事場所                | 長浜市湖北町速水         |                     | 19 工事写真   | 区分              | 撮影箇所   | 提出回数                                       | 備考   | 3<br>電<br>灯<br>動<br>力<br>幹<br>線<br>設<br>備  | 工事範囲及び説明              | 幹線用配管配線設備の新設 一式                            |  |                             | 14<br>避<br>雷<br>設<br>備                | 適用                               | 電気方式                        | ○3相3線式210V ●単相3線式210/105V |  |    |      |            |  |  |
|                       | 工事期間                | 契約締結日の翌日から 90 日間 |                     |   | 着工前・完成          | ・3 ※6 ・15 ・30  | 3  | 同じ位置で撮影すること。                               |  | 電 気 方 式               | ○ケーブル ●電線管(○PE ○PEF ○PF ●VE ●FEP) ○ケーブルラック |  |                             |                                       | 15<br>自<br>家<br>免<br>電<br>設<br>備 | 適用                          | 分 工 電 盤                   | ※図・参考品番による                                   |    |      |            |  |  |
|                       | 建物概要                | No.              | 建物名称                |   | 構造              | 階数   | 竣工年度                                       | 備考   |  | 工事中                   | 1  | 必要に応じ撮影すること。                                   | 施 工 方 法                     |                                       |                                  | ●600V-IE ●600V-CE ●600V-CET |                           |  | 適用 | 使用電線 | ※図・参考品番による |  |  |
|                       |                     |                  |                     |   |                 |  |  |  |  | 定期提出                  | 1  | 工事月報用  | 使用電線                        |                                       |                                  | ○600V-IE ○600V-CE ○600V-CET |                           |  |    |      |            |  |  |
| 概要説明                  | ・湖北体育館の高圧受変電設備の改修工事 |                  |                     | 20 竣工写真<br>21 下請業者等の選定<br>22 保険等  | 23 設計図の製本       | 工事写真の撮影要領は、「工事写真撮影ガイドブック・機械設備工事編(国土交通省大臣官房官庁業務部監修)による。竣工写真はキャビ木版カラープリントによる写真を製本し、また、画像データを電子媒体で各1部提出すること。各種下請業者、製造所等市内で供給出来るものについては、極力市内業者を選定すること。製品等は特記されたものまたは同等品以上とする。ただし、同等品以上とする場合は、監督職員の承諾を受ける。受注者は工事の内容に応じた火災保険、建設工事組立保険等工事目的物に付すとともに、労働災害保険及び第三者等への対人賠償、対物賠償についても補償する保険に加入し、その証書の写しを監督員に提出すること。また、本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。工事中に万一事故が発生した場合は、速やかに監督員に連絡すること。 |  |  | 4 電灯・コンセント設備                               | 工事範囲及び説明              | 屋外電灯設備及び駐車場管制設備の電源工事                       |  |                             | 16<br>駐<br>車<br>場<br>管<br>制<br>設<br>備 |                                  | 適用                          | 電気方式                      | ○天井内20kV ●電線管(○PE ●GP ●VE ●FEP ●PF) ○ケーブルラック |    |      |            |  |  |
| 特記事項                  | ・                   |                  |                     |   | 24 経費の変更        | 工事着手前に製本を作成し、監督職員に提出のこと。A3サイズ 2部数(CADデータ共)   |  |  | 5<br>動<br>力<br>設<br>備                      | 適用                    | 施工方法                                       | ※図・参考品番による                                     |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
|                       | ・                   |                  |                     |   | 25 不当介入に関する通報制度 | (1) 受注者等は暴行団員等による不当介入(不当な要求又は業務の妨害)を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うものとする。  |  |  |  | 6<br>拡<br>声<br>設<br>備 | 適用   | 使用電線   | ○600V-IE ●600V-CE ●600V-EEF |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
|                       | ・                   |                  |                     |   | 26 特殊な材料の工法     | 設計図書に明記なくとも機能上、構造上当然必要と認められる経費な変更および追加工事においては、請負金額の増減対象としない。   |  |  |  |                       | 7<br>電<br>話<br>設<br>備                      | 適用   | 機器仕様                        |                                       | ※図・参考品番による                       |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 27 各種検査合格書等         | (2) 受注者等は前項により通報を行った場合には、速やかにその内容を記載した通報書により所轄警察署に届け出るとともに、監督職員に報告するものとする。また、受注者等は以下のことについて、下請負人(再委託の協力者を含む)に対して十分に指導を行うものとする。  |                 |  | 8<br>電<br>気<br>時<br>計<br>表<br>示<br>設<br>備  | 適用   | 電気方式                                       |                       |  | ○3相3線式210V ○ケーブル ○電線                           |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 28 建築工事との取合         | (3) 受注者等は暴行団員等による不当介入を受けたことが明らかになり、工程等に被害が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。  |                 |  |  | 9<br>情<br>報<br>通<br>信<br>設<br>備            | 適用   | 施工方法                  |  | ○600V EM-CE ○600V EM-IE ○600V EM-CET ○600V VVR |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 29 シンナー等の保管         | 標仕に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品の指定工法による。  |                 |  |  |  | 10<br>テ<br>レ<br>ビ<br>共<br>視<br>聴<br>設<br>備 | 適用                    | 機器仕様                                       | 既設拡声回路よりスピーカーまでの配管、配線、機器取付け、調整までとする。           |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 30 火気の管理            | 各種検査を必要とするもの、責任施工のもの等は、各合格書又は保証書およびその写し各1部を提出すること。なお、責任施工のものは、請負契約者・施工下請業者・材料製造所の連名書とする。各設備工事によるコンクリート部分の梁、壁、床の貫通補強及び仕上げ部分、軽量鉄骨天井地下、同壁下の開口補強は建築工事とする。   |                 |  | 11<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 |  |  | 適用                    | 電気方式                                       | ○天井内コログシ ○電線管(○PE ○PF) ○ケーブルラック                |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 31 過積載防止の措置         | シンナー等については、工事現場に放置することなく、保管を厳重に行い盗難を防止するとともに、保管数量についても、作業前、作業終了後の確認等確実な管理を行うものとする。喫煙等については一定の場所を指定し、火元責任者を配すること。受注者等は過積載等の違法運行防止を図るため、道路交通法を遵守する旨を記載した施工計画書を提出すること。受注者等は過積載等の違法運行防止に関する規程(平成13年 国土交通省告示第487号)に基づき指定された建設機械(97レベル)を使用すること。受注者等は電波法を遵守し、不法無線局を搭載した工事車両を使用しないものとし、工事現場において、不法無線局を搭載していると疑わしい車両を発見したときは、速やかに監督職員等への報告を行うこと。パリアフリー化にあたっては、「だれもが住みかとなる福祉温泉のまちづくり条例」を遵守すること。 |                 |  |  | 12<br>ガ<br>ス<br>漏<br>れ<br>警<br>報<br>設<br>備 |  | 適用                    | 使用電線                                       | ○天井内コログシ ○電線管(○PE ○PF) ○ケーブルラック                |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 32 騒音振動の防止          | 受注者等は、工事別の業者間で互いに連絡を取り、定期的な協議を行い、工事施工上の調整を図ること。また、工事区分の取り合いについて図示がある場合においても、施工時に必要に応じて協議を行い連絡を密にすること。   |                 |  |  |  | 13<br>防<br>火<br>自<br>防<br>設<br>備           | 適用                    | 機器仕様                                       | ○天井内コログシ ○電線管(○PE ○PF) ○ケーブルラック                |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 33 不法無線局の排除         | また、その費用(手数料)は一切受注負担とする。本工事における官公庁の各検査および完了にかかる消防法等、すべての法的検査は受注者等に行うものとする。   |                 |  | 14<br>防<br>火<br>自<br>防<br>設<br>備           |  |  | 適用                    | 機器仕様                                       | EM-IE 芯ビニルコード                                  |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 34 ユニバーサルデザイン       | 受注者等は、工事現場において、適宜中間技術検査を実施する。   |                 |  |  | 15<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 |  | 適用                    | 機器仕様                                       | ○天井内コログシ ○電線管(○PE ○PF) ○ケーブルラック                |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 35 別途工事との連絡協議       | イ 機器の届付、配管支持については、「建築設備耐震設計施工指針」を参考とする。ロ 当該工事において、既設配管、既設設備配管があった場合は監督職員の指示により、迂回等の工事を行い、軽微なものは本工事内とする。また、撤去工事は特に既設配管の行先を確認の上、安全に処理する。本工事は、発注者が工事着手日(現場に継続的に常駐した最初の日)から工事完了日(工事請負契約の履行した通知である工事完了届書を提出した日)までのうち、非対象期間を除いた期間において4週8休以上の現場閉所に切り替わること指定する選定2日取組指定型工事である。費用の計上等の運用にあたっては、「長浜市選定2日取組指定型工事実施要領(建築系工事版)」により行う。○ 適用しない  |                 |  |  |  | 16<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 | 適用                    | 機器仕様                                       | 主装置 より子機に至る配管、配線、機器取付け、調整までとする。                |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 36 申請等              | 本工事における官公庁の各検査および完了にかかる消防法等、すべての法的検査は受注者等に行うものとする。また、その費用(手数料)は一切受注負担とする。   |                 |  | 17<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 |  |  | 適用                    | 機器仕様                                       | EM-IE 芯ビニルコード                                  |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 37 仮設電力料金等          | 本工事に必要な仮設電力、ガス、水道等の引込工事費、負担金、基本料金、使用料金等は引渡し日まで原則として請負人の負担とする。   |                 |  |  | 18<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 |  | 適用                    | 機器仕様                                       | 既設端子盤より末端整合器までの配管、配線、器具取付け、調整までとする。            |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 38 既設設備関係           | 施工に際し、既設内容、取合いをよく調査すると共に既設施設の担当者と十分協議を行い、その機能を低下せしめてはならない。工事着手前に付近の状況を調査し、公害対策は工事竣工まで講ずること。工事施工途中において、適宜中間技術検査を実施する。  |                 |  |  |  | 19<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 | 適用                    | 機器仕様                                       | ○天井内コログシ ○電線管(○PE ○PF) ○ケーブルラック                |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 39 公害対策             | イ 機器の届付、配管支持については、「建築設備耐震設計施工指針」を参考とする。ロ 当該工事において、既設配管、既設設備配管があった場合は監督職員の指示により、迂回等の工事を行い、軽微なものは本工事内とする。また、撤去工事は特に既設配管の行先を確認の上、安全に処理する。本工事は、発注者が工事着手日(現場に継続的に常駐した最初の日)から工事完了日(工事請負契約の履行した通知である工事完了届書を提出した日)までのうち、非対象期間を除いた期間において4週8休以上の現場閉所に切り替わること指定する選定2日取組指定型工事である。費用の計上等の運用にあたっては、「長浜市選定2日取組指定型工事実施要領(建築系工事版)」により行う。○ 適用しない  |                 |  | 20<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 |  |  | 適用                    | 機器仕様                                       | 既設端子盤より末端整合器までの配管、配線、器具取付け、調整までとする。            |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 40 技術検査             | 本工事における官公庁の各検査および完了にかかる消防法等、すべての法的検査は受注者等に行うものとする。また、その費用(手数料)は一切受注負担とする。   |                 |  |  | 21<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 |  | 適用                    | 機器仕様                                       | EM-IE 芯ビニルコード                                  |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 41 施工上の留意事項等        | 本工事に必要な仮設電力、ガス、水道等の引込工事費、負担金、基本料金、使用料金等は引渡し日まで原則として請負人の負担とする。   |                 |  |  |  | 22<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 | 適用                    | 機器仕様                                       | 既設端子盤より末端整合器までの配管、配線、器具取付け、調整までとする。            |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 42 長浜市選定2日取組指定工事の実施 | 受注者等は、工事現場において、適宜中間技術検査を実施する。   |                 |  | 23<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 |  |  | 適用                    | 機器仕様                                       | ○天井内コログシ ○電線管(○PE ○PF) ○ケーブルラック                |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 43 仮設電力料金等          | 本工事における官公庁の各検査および完了にかかる消防法等、すべての法的検査は受注者等に行うものとする。また、その費用(手数料)は一切受注負担とする。   |                 |  |  | 24<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 |  | 適用                    | 機器仕様                                       | 主装置 より子機に至る配管、配線、機器取付け、調整までとする。                |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 44 既設設備関係           | 施工に際し、既設内容、取合いをよく調査すると共に既設施設の担当者と十分協議を行い、その機能を低下せしめてはならない。工事着手前に付近の状況を調査し、公害対策は工事竣工まで講ずること。工事施工途中において、適宜中間技術検査を実施する。  |                 |  |  |  | 25<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 | 適用                    | 機器仕様                                       | EM-IE 芯ビニルコード                                  |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 45 公害対策             | 本工事における官公庁の各検査および完了にかかる消防法等、すべての法的検査は受注者等に行うものとする。また、その費用(手数料)は一切受注負担とする。   |                 |  | 26<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 |  |  | 適用                    | 機器仕様                                       | 既設端子盤より末端整合器までの配管、配線、器具取付け、調整までとする。            |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 46 技術検査             | 本工事に必要な仮設電力、ガス、水道等の引込工事費、負担金、基本料金、使用料金等は引渡し日まで原則として請負人の負担とする。   |                 |  |  | 27<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 |  | 適用                    | 機器仕様                                       | ○天井内コログシ ○電線管(○PE ○PF) ○ケーブルラック                |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 47 施工上の留意事項等        | 受注者等は、工事現場において、適宜中間技術検査を実施する。   |                 |  |  |  | 28<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 | 適用                    | 機器仕様                                       | 主装置 より子機に至る配管、配線、機器取付け、調整までとする。                |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 48 仮設電力料金等          | 本工事における官公庁の各検査および完了にかかる消防法等、すべての法的検査は受注者等に行うものとする。また、その費用(手数料)は一切受注負担とする。   |                 |  | 29<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 |  |  | 適用                    | 機器仕様                                       | EM-IE 芯ビニルコード                                  |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 49 既設設備関係           | 施工に際し、既設内容、取合いをよく調査すると共に既設施設の担当者と十分協議を行い、その機能を低下せしめてはならない。工事着手前に付近の状況を調査し、公害対策は工事竣工まで講ずること。工事施工途中において、適宜中間技術検査を実施する。  |                 |  |  | 30<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 |  | 適用                    | 機器仕様                                       | 既設端子盤より末端整合器までの配管、配線、器具取付け、調整までとする。            |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 50 公害対策             | 本工事における官公庁の各検査および完了にかかる消防法等、すべての法的検査は受注者等に行うものとする。また、その費用(手数料)は一切受注負担とする。   |                 |  |  |  | 31<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 | 適用                    | 機器仕様                                       | ○天井内コログシ ○電線管(○PE ○PF) ○ケーブルラック                |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 51 技術検査             | 本工事に必要な仮設電力、ガス、水道等の引込工事費、負担金、基本料金、使用料金等は引渡し日まで原則として請負人の負担とする。   |                 |  | 32<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 |  |  | 適用                    | 機器仕様                                       | 主装置 より子機に至る配管、配線、機器取付け、調整までとする。                |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 52 施工上の留意事項等        | 受注者等は、工事現場において、適宜中間技術検査を実施する。   |                 |  |  | 33<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 |  | 適用                    | 機器仕様                                       | EM-IE 芯ビニルコード                                  |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 53 仮設電力料金等          | 本工事における官公庁の各検査および完了にかかる消防法等、すべての法的検査は受注者等に行うものとする。また、その費用(手数料)は一切受注負担とする。   |                 |  |  |  | 34<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 | 適用                    | 機器仕様                                       | 既設端子盤より末端整合器までの配管、配線、器具取付け、調整までとする。            |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 54 既設設備関係           | 施工に際し、既設内容、取合いをよく調査すると共に既設施設の担当者と十分協議を行い、その機能を低下せしめてはならない。工事着手前に付近の状況を調査し、公害対策は工事竣工まで講ずること。工事施工途中において、適宜中間技術検査を実施する。  |                 |  | 35<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 |  |  | 適用                    | 機器仕様                                       | ○天井内コログシ ○電線管(○PE ○PF) ○ケーブルラック                |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 55 公害対策             | 本工事における官公庁の各検査および完了にかかる消防法等、すべての法的検査は受注者等に行うものとする。また、その費用(手数料)は一切受注負担とする。   |                 |  |  | 36<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 |  | 適用                    | 機器仕様                                       | 主装置 より子機に至る配管、配線、機器取付け、調整までとする。                |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 56 技術検査             | 本工事に必要な仮設電力、ガス、水道等の引込工事費、負担金、基本料金、使用料金等は引渡し日まで原則として請負人の負担とする。   |                 |  |  |  | 37<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 | 適用                    | 機器仕様                                       | EM-IE 芯ビニルコード                                  |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 57 施工上の留意事項等        | 受注者等は、工事現場において、適宜中間技術検査を実施する。   |                 |  | 38<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 |  |  | 適用                    | 機器仕様                                       | 既設端子盤より末端整合器までの配管、配線、器具取付け、調整までとする。            |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 58 仮設電力料金等          | 本工事における官公庁の各検査および完了にかかる消防法等、すべての法的検査は受注者等に行うものとする。また、その費用(手数料)は一切受注負担とする。   |                 |  |  | 39<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 |  | 適用                    | 機器仕様                                       | ○天井内コログシ ○電線管(○PE ○PF) ○ケーブルラック                |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 59 既設設備関係           | 施工に際し、既設内容、取合いをよく調査すると共に既設施設の担当者と十分協議を行い、その機能を低下せしめてはならない。工事着手前に付近の状況を調査し、公害対策は工事竣工まで講ずること。工事施工途中において、適宜中間技術検査を実施する。  |                 |  |  |  | 40<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 | 適用                    | 機器仕様                                       | 主装置 より子機に至る配管、配線、機器取付け、調整までとする。                |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 60 公害対策             | 本工事における官公庁の各検査および完了にかかる消防法等、すべての法的検査は受注者等に行うものとする。また、その費用(手数料)は一切受注負担とする。   |                 |  | 41<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 |  |  | 適用                    | 機器仕様                                       | EM-IE 芯ビニルコード                                  |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 61 技術検査             | 本工事に必要な仮設電力、ガス、水道等の引込工事費、負担金、基本料金、使用料金等は引渡し日まで原則として請負人の負担とする。   |                 |  |  | 42<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 |  | 適用                    | 機器仕様                                       | 既設端子盤より末端整合器までの配管、配線、器具取付け、調整までとする。            |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 62 施工上の留意事項等        | 受注者等は、工事現場において、適宜中間技術検査を実施する。   |                 |  |  |  | 43<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 | 適用                    | 機器仕様                                       | ○天井内コログシ ○電線管(○PE ○PF) ○ケーブルラック                |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 63 仮設電力料金等          | 本工事における官公庁の各検査および完了にかかる消防法等、すべての法的検査は受注者等に行うものとする。また、その費用(手数料)は一切受注負担とする。   |                 |  | 44<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 |  |  | 適用                    | 機器仕様                                       | 主装置 より子機に至る配管、配線、機器取付け、調整までとする。                |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 64 既設設備関係           | 施工に際し、既設内容、取合いをよく調査すると共に既設施設の担当者と十分協議を行い、その機能を低下せしめてはならない。工事着手前に付近の状況を調査し、公害対策は工事竣工まで講ずること。工事施工途中において、適宜中間技術検査を実施する。  |                 |  |  | 45<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 |  | 適用                    | 機器仕様                                       | EM-IE 芯ビニルコード                                  |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 65 公害対策             | 本工事における官公庁の各検査および完了にかかる消防法等、すべての法的検査は受注者等に行うものとする。また、その費用(手数料)は一切受注負担とする。   |                 |  |  |  | 46<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 | 適用                    | 機器仕様                                       | 既設端子盤より末端整合器までの配管、配線、器具取付け、調整までとする。            |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 66 技術検査             | 本工事に必要な仮設電力、ガス、水道等の引込工事費、負担金、基本料金、使用料金等は引渡し日まで原則として請負人の負担とする。   |                 |  | 47<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 |  |  | 適用                    | 機器仕様                                       | ○天井内コログシ ○電線管(○PE ○PF) ○ケーブルラック                |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 67 施工上の留意事項等        | 受注者等は、工事現場において、適宜中間技術検査を実施する。   |                 |  |  | 48<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 |  | 適用                    | 機器仕様                                       | 主装置 より子機に至る配管、配線、機器取付け、調整までとする。                |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 68 仮設電力料金等          | 本工事における官公庁の各検査および完了にかかる消防法等、すべての法的検査は受注者等に行うものとする。また、その費用(手数料)は一切受注負担とする。   |                 |  |  |  | 49<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 | 適用                    | 機器仕様                                       | EM-IE 芯ビニルコード                                  |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 69 既設設備関係           | 施工に際し、既設内容、取合いをよく調査すると共に既設施設の担当者と十分協議を行い、その機能を低下せしめてはならない。工事着手前に付近の状況を調査し、公害対策は工事竣工まで講ずること。工事施工途中において、適宜中間技術検査を実施する。  |                 |  | 50<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 |  |  | 適用                    | 機器仕様                                       | 既設端子盤より末端整合器までの配管、配線、器具取付け、調整までとする。            |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 70 公害対策             | 本工事における官公庁の各検査および完了にかかる消防法等、すべての法的検査は受注者等に行うものとする。また、その費用(手数料)は一切受注負担とする。   |                 |  |  | 51<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 |  | 適用                    | 機器仕様                                       | ○天井内コログシ ○電線管(○PE ○PF) ○ケーブルラック                |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 71 技術検査             | 本工事に必要な仮設電力、ガス、水道等の引込工事費、負担金、基本料金、使用料金等は引渡し日まで原則として請負人の負担とする。   |                 |  |  |  | 52<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 | 適用                    | 機器仕様                                       | 主装置 より子機に至る配管、配線、機器取付け、調整までとする。                |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 72 施工上の留意事項等        | 受注者等は、工事現場において、適宜中間技術検査を実施する。   |                 |  | 53<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 |  |  | 適用                    | 機器仕様                                       | EM-IE 芯ビニルコード                                  |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 73 仮設電力料金等          | 本工事における官公庁の各検査および完了にかかる消防法等、すべての法的検査は受注者等に行うものとする。また、その費用(手数料)は一切受注負担とする。   |                 |  |  | 54<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 |  | 適用                    | 機器仕様                                       | 既設端子盤より末端整合器までの配管、配線、器具取付け、調整までとする。            |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 74 既設設備関係           | 施工に際し、既設内容、取合いをよく調査すると共に既設施設の担当者と十分協議を行い、その機能を低下せしめてはならない。工事着手前に付近の状況を調査し、公害対策は工事竣工まで講ずること。工事施工途中において、適宜中間技術検査を実施する。  |                 |  |  |  | 55<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 | 適用                    | 機器仕様                                       | ○天井内コログシ ○電線管(○PE ○PF) ○ケーブルラック                |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 75 公害対策             | 本工事における官公庁の各検査および完了にかかる消防法等、すべての法的検査は受注者等に行うものとする。また、その費用(手数料)は一切受注負担とする。   |                 |  | 56<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 |  |  | 適用                    | 機器仕様                                       | 主装置 より子機に至る配管、配線、機器取付け、調整までとする。                |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 76 技術検査             | 本工事に必要な仮設電力、ガス、水道等の引込工事費、負担金、基本料金、使用料金等は引渡し日まで原則として請負人の負担とする。   |                 |  |  | 57<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 |  | 適用                    | 機器仕様                                       | EM-IE 芯ビニルコード                                  |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 77 施工上の留意事項等        | 受注者等は、工事現場において、適宜中間技術検査を実施する。   |                 |  |  |  | 58<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 | 適用                    | 機器仕様                                       | 既設端子盤より末端整合器までの配管、配線、器具取付け、調整までとする。            |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 78 仮設電力料金等          | 本工事における官公庁の各検査および完了にかかる消防法等、すべての法的検査は受注者等に行うものとする。また、その費用(手数料)は一切受注負担とする。   |                 |  | 59<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 |  |  | 適用                    | 機器仕様                                       | ○天井内コログシ ○電線管(○PE ○PF) ○ケーブルラック                |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 79 既設設備関係           | 施工に際し、既設内容、取合いをよく調査すると共に既設施設の担当者と十分協議を行い、その機能を低下せしめてはならない。工事着手前に付近の状況を調査し、公害対策は工事竣工まで講ずること。工事施工途中において、適宜中間技術検査を実施する。  |                 |  |  | 60<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 |  | 適用                    | 機器仕様                                       | 主装置 より子機に至る配管、配線、機器取付け、調整までとする。                |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 80 公害対策             | 本工事における官公庁の各検査および完了にかかる消防法等、すべての法的検査は受注者等に行うものとする。また、その費用(手数料)は一切受注負担とする。   |                 |  |  |  | 61<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 | 適用                    | 機器仕様                                       | EM-IE 芯ビニルコード                                  |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 81 技術検査             | 本工事に必要な仮設電力、ガス、水道等の引込工事費、負担金、基本料金、使用料金等は引渡し日まで原則として請負人の負担とする。   |                 |  | 62<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 |  |  | 適用                    | 機器仕様                                       | 既設端子盤より末端整合器までの配管、配線、器具取付け、調整までとする。            |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 82 施工上の留意事項等        | 受注者等は、工事現場において、適宜中間技術検査を実施する。   |                 |  |  | 63<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 |  | 適用                    | 機器仕様                                       | ○天井内コログシ ○電線管(○PE ○PF) ○ケーブルラック                |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 83 仮設電力料金等          | 本工事における官公庁の各検査および完了にかかる消防法等、すべての法的検査は受注者等に行うものとする。また、その費用(手数料)は一切受注負担とする。   |                 |  |  |  | 64<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 | 適用                    | 機器仕様                                       | 主装置 より子機に至る配管、配線、機器取付け、調整までとする。                |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 84 既設設備関係           | 施工に際し、既設内容、取合いをよく調査すると共に既設施設の担当者と十分協議を行い、その機能を低下せしめてはならない。工事着手前に付近の状況を調査し、公害対策は工事竣工まで講ずること。工事施工途中において、適宜中間技術検査を実施する。  |                 |  | 65<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 |  |  | 適用                    | 機器仕様                                       | EM-IE 芯ビニルコード                                  |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 85 公害対策             | 本工事における官公庁の各検査および完了にかかる消防法等、すべての法的検査は受注者等に行うものとする。また、その費用(手数料)は一切受注負担とする。   |                 |  |  | 66<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 |  | 適用                    | 機器仕様                                       | 既設端子盤より末端整合器までの配管、配線、器具取付け、調整までとする。            |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 86 技術検査             | 本工事に必要な仮設電力、ガス、水道等の引込工事費、負担金、基本料金、使用料金等は引渡し日まで原則として請負人の負担とする。   |                 |  |  |  | 67<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 | 適用                    | 機器仕様                                       | ○天井内コログシ ○電線管(○PE ○PF) ○ケーブルラック                |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 87 施工上の留意事項等        | 受注者等は、工事現場において、適宜中間技術検査を実施する。   |                 |  | 68<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 |  |  | 適用                    | 機器仕様                                       | 主装置 より子機に至る配管、配線、機器取付け、調整までとする。                |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 88 仮設電力料金等          | 本工事における官公庁の各検査および完了にかかる消防法等、すべての法的検査は受注者等に行うものとする。また、その費用(手数料)は一切受注負担とする。   |                 |  |  | 69<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 |  | 適用                    | 機器仕様                                       | EM-IE 芯ビニルコード                                  |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 89 既設設備関係           | 施工に際し、既設内容、取合いをよく調査すると共に既設施設の担当者と十分協議を行い、その機能を低下せしめてはならない。工事着手前に付近の状況を調査し、公害対策は工事竣工まで講ずること。工事施工途中において、適宜中間技術検査を実施する。  |                 |  |  |  | 70<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 | 適用                    | 機器仕様                                       | 既設端子盤より末端整合器までの配管、配線、器具取付け、調整までとする。            |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 90 公害対策             | 本工事における官公庁の各検査および完了にかかる消防法等、すべての法的検査は受注者等に行うものとする。また、その費用(手数料)は一切受注負担とする。   |                 |  | 71<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 |  |  | 適用                    | 機器仕様                                       | ○天井内コログシ ○電線管(○PE ○PF) ○ケーブルラック                |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 91 技術検査             | 本工事に必要な仮設電力、ガス、水道等の引込工事費、負担金、基本料金、使用料金等は引渡し日まで原則として請負人の負担とする。   |                 |  |  | 72<br>自<br>動<br>火<br>災<br>報<br>知<br>設<br>備 |  | 適用                    | 機器仕様                                       | 主装置 より子機に至る配管、配線、機器取付け、調整までとする。                |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |
| ・                     |                     |                  | 92 施工上の留意事項等        | 受注者等は   |                 |  |  |  |  |                       |  |  |                             |                                       |                                  |                             |                           |  |    |      |            |  |  |



1. 工事概要・注意事項
  - ・高圧引込設備及び屋外型キュービクルの改修
  - ・停電など、業務に支障となる工事は担当者と十分に協議し、工程調整すること。
  - ・完成検査前に電気主任技術者の竣工検査を受け、合格すること。(検査記録提出)
  - 保安管理委託先：日本テクノ協会・日電協 TEL 03-5909-5440
  - ・工事に伴う電力会社、主任技術者等との連絡調整、開閉器操作費用、竣工検査費用も請負人の負担とする。
2. 工事内容
  - ①柱上開閉器 (PAS) の取替
    - 撤去：7.2kV 200A 方向性SOG制御装置及び制御ケーブル (キュービクル内)
    - LA 8.4kV 2.5kA×3台 PC×3台 端子共
    - 新設：7.2kV 300A VT-LA内蔵 方向性SOG制御装置 (引込第1柱に設置)
    - 参考品番：KL-T-PA-D2N11LT (300A) (戸上電機製作所)
    - PAS-SOG間の制御ケーブル用配管は新設とする。PE28、エントランスキャップ、防水ブリカ PASとLA接地線を統合すること。
  - ②高圧ケーブル (約20m)、高圧引下用電線、高圧電気機器内電線の取替
    - 撤去：6kV CV 38sq - 3C G(70)、6kV PDC・KIP
    - 高圧ビン端子、ケーブル支持金具は撤去とし、配管G(70)は既設流用とする。
    - 新設：6kV EM-CET 38sq 端末処理共、6kV PDC 22sq・KIP 22sq
    - 高圧ビン端子、ケーブル支持金具、スペーサ、自在バンド、防雨キャップは新設とする。
  - ③高圧交流負荷開閉器 (LBS) の取替
    - 撤去：7.2kV 100A PF 650A 40kA (三菱電機 SCL-J)
    - 新設：7.2kV 200A PF 650A 40kA
    - 参考品番 LBS：SCL-GHS1R-MNN PF：CL-LB
    - 相間・側面バリア4枚：XL-B013 (三菱電機)
  - ④高圧進相コンデンサ (SC) の取替
    - 撤去：6.6kV 60Hz 10kVar (ニチコン SBF-66010R)
    - 撤去後、低濃度PCB含有調査を行い、含有の場合は市に引き渡すこと。不含有の場合は廃棄処分とする。
    - 新設：6.6kV 60Hz 12kVar (L=6%対応品)
    - 参考品番 AF702120KGC (ニチコン)

